

中高一貫教育だより ①

■問い合わせ 周防大島高等学校
☎0820(77)1048

第二回地域連携型 中高一貫教育合同研修会

周防大島地域では県内唯一の連携型中高一貫教育を行っています。推進目標として「地域の生徒を地域で育てる教育の実践」を掲げ、この目標を達成するために、大島中学校と周防大島中学校の町内2中学校と、周防大島高校が一体となってさまざまな取組を行っていきますので、この広報の紙面をお借りして隔月でその取組を紹介させていただきます。

2月19日、「第二回地域連携型中高一貫合同研修会」を実施しました。周防大島高校と連携中学校（昨年度までは4校でした）の教職員が集まり、令和2年度一年間の中高一貫教育の取組を振り返ることで、成果と課題を確認しました。また令和3年度に向けての目標と取組を検討しました。

教科別および各分掌の部会では、詳細に一年間の取組を見直し、課題への対策を検討しました。令和3年度では、有意義な取組が行えるよう、中学校と更に連携を深めていきます。

学力アップ特講

3月15日、推薦・連携入試で周防大島高校への合格が内定している中学生を対象とした「学力アップ特講」を実施しました。

「学力アップ特講」は周防大島高校に入学を予定している

生徒の学力向上に向けて、継続的な学習努力を促し、学習意欲を高めることを目的とするものです。

当日は基礎コースと発展コースに分かれ、基礎コースの参加生徒は国語、数学、英語の基礎的な内容の学習を行い、中学校での学習の定着を図りました。発展コースの参加生徒は国語、数学、英語だけでなく、社会や理科の発展的な学習や、進路・コース選択のために高校教員との面談も実施しました。

参加生徒は高校入学に向けて、集中して学習に取り組んでいて、4月から自分たちが入学する校舎で、実際に授業を受ける先生から教えてもらうことで、高校生活への思いもより一層強くなったようにみえました。



▲学習の様子

国民健康保険税の口座振替が便利です

— 6月15日～8月31日は口座振替推進月間 —

国民健康保険は、加入者全員が保険税を出し合い、必要な医療費に充てる助け合いの制度です。後期高齢者医療制度や職場などで保険に入っている方を除き、誰もが国民健康保険に入ることが義務付けられています。

本町において、国民健康保険税の収納率は、近年の経済の低迷とともに低下を余儀なくされてきており、国保財政は厳しいものとなっています。このことから町では「周防大島町国民健康保険収納対策緊急プラン」を策定し、収納率の向上を図ることとしています。

このプランにおける具体的な改善策として、口座振替推進月間を実施し、一層の徴収率の向上を図るとともに国民健康保険財政の安定化を目指します。

■申込手続きの方法

町内の取扱金融機関に、申込用紙が備え付けられていますので、その場で必要事項を記載のうえ、お申し

込みいただけます。

町外の店舗には、申込用紙を備え付けていないので、あらかじめ税務課にご連絡をいただければ送付させていただきます。申込用紙の記入方法が分からない場合は、税務課までお気軽にお問い合わせください。

■手続きに必要なもの

預貯金通帳、預貯金通帳の届出印

■取扱金融機関

山口銀行	山口県農業協同組合
北九州銀行	山口県漁業協同組合 (東和町支店)
西京銀行	ゆうちょ銀行・郵便局

■問い合わせ

税務課 徴収対策班 ☎0820(74)1031